

一人ひとりのいのちが大切にされる 平和な社会を目指して

このたび敬愛する会員の皆様のご支持により会長の任を賜りました菅正康と申します。これまで長年にわたり多大なご尽力をいただいた前会長の吉本貞一郎さん、前副会長の守田富男さんのご苦勞に感謝いたします。また新たに平山俊生さんが副会長を引き継がれることになりました。よろしくお願いいたします。

私は熊本でのYMCA活動に参加して30年近くになります。世間で言う前期高齢者の仲間に入った私が、青年と女性のリーダーシップ育成が期待されている中で、会長職にふさわしいかとの懸念も正直あります。しかし、私以上に情熱と行動力に溢れ、より良いYMCAを築きたいと願う多くの皆様の存在に勇気づけられ、熱誠溢れる皆様の協力を得ながら、YMCAの使命実現と発展に貢献したいと思っています。

「YMCAに連なるすべての人々が各自の賜物を十分に発揮できる」YMCAを目指して共に前進してまいります。

熊本YMCA会長としての決意



熊本YMCA会長
菅 正康
医師
JA熊本県厚生連診療所所長

THE YOUNG MEN'S CHRISTIAN ASSOCIATION YMCA KUMAMOTO NEWS June 2013 vol.493 6



黒川保育園の園児たちが約300本の芋の苗植え

C O N T E N T S

- ① 会長メッセージ 菅正康
- ② 2013年度定期総会
- ③ 2013年度常議員紹介
アガベNo.87「古井戸に落ちた口バ」
REPORT 西日本地区リーダー研修会/YMCA
フィランソロピー協会会員企業担当者会
- ④ Life 第58回 NPO法人くらしコンシェルジュ理事長
くまもと県民交流館パレア企業体
副代表 野村順子さん①
Topics 水前寺幼稚園 坪井川緑地公園/ながみねYMCA
矢嶋帽子生誕180周年/むさしYMCA リーダー会

【中面】 Y Kidsニュース はじめる夏 がんばる夏

YMCAが果たしてきた役割

YMCAは18世紀の産業革命の最中、職を求めて農村部からロンドンに集ってきた多くの若者が、その日暮らしの生活を強いられ、生きる希望を失っている中、彼らをキリストの教えに従い救済しようとした青年同士の集まりによって1844年に創立されました。YMCA運動は北米で拡大し、明治中期に日本に伝わり、キリスト教青年運動として発展しました。その時代にあつて、青少年の全人的成長(特に精神的、知的、身体的)を願い、社会啓発・教育機関として一定の役割を果たしてきたことは評価されるべきことと思ひ、現代においても引き続き果たすべき役割の一つであると思ひます。

しかし近年、その時々々の社会ニーズにこたへるかたちで、経営的実業体としての姿が強調され、それぞれの事業が専門分化されてきました。いわゆるレイパーソン(専門職スタッフに対するボランティアの担い手会員のこと)の役割が次第に縮小化し、専門スタッフに任せっきりの事業が多くなり、会員運動の弱体化が目立つようになってきたように感じられます。

これから求められる役割は

熊本バンドと称され、情熱と気概に溢れた青年たちの意志を受け継いだ熊本YMCAが、今

わたしと聖句

使徒言行録 11章24〜26節

バルナバは立派な人物で、聖霊と信仰とに満ちていたからである。こうして多くの人が主へと導かれた。それから、バルナバはサウロを捜しにタルソスへ行き、見つけ出してアンテオキアに連れ帰った。二人は、丸一年の間その教会に一緒にいて多くの人を教えた。このアンテオキアで、弟子たちが初めてキリスト者と呼ばれるようになったのである。

聖霊と信仰の人 バルナバ

みことばにはバルナバの高い評価と、その具体例が書かれています。当時はまだ警戒され、避けられていたサウロ(後のパウロ)を、バルナバが探し出して宣教の場に連れ戻したことが分かります。

彼はシリヤのアンテオキアからタルソスまでの道を行きました。私もローマ時代(4世紀)の地図と当時の旅程表を持って同じ道のりをたどってみました。主な行程は、アンテオキアー標高750m大峠のシリヤ門ーアレクサンダーとダリヨスの有名

な古戦場跡のイッソスーモプスエステイアーアタナルソスです。その間2つの大河もあります。距離は約200km、片道でも推定4〜5日はかかる道のりです。

みことばは「サウロを捜しにタルソへ行き」と短いのですが、実際は遠く、厳しく、旅は気軽なものではありません。バルナバが一つの魂を得るために払った犠牲は決して小さいものではなく、なかつたはずはです。

これが彼の輝かしい評価の背後に隠れているバルナバの賜物です。

熊本北聖書キリスト教会
原口 貞吉

こそ新たな熊本バンドを結成し、世界YMCAの創設から多くの先人たちによって培われてきたその精神、使命と目的をもう一度、懐深く落とし込み、行動の規範とし、変化が激しく不安定な現代社会において、YMCAの果たすべき役割を見定め、世界中のYMCAの連帯の中で模範となるように努める所存です。

所は変わり人が変わっても、YMCAは「何人も祝福された命として誕生し、慈しみ育てられ、互いに愛し合って次の命を生み伝えて行く存在」との認識に立ち、健全で愛に満ちた共同体を維持するために、教育によって精神が育てられ、身体が鍛えられ、倫理性や知性が常に高められる社会環境を創っていく社会的教育の指導機関の一つとして、その期待は大きいと思ひます。

これからの社会は、人々の連帯なしには維持できないと言われています。また、人の命が軽視されたり、一部の権力者、有力者の思惑で人々の命が犠牲にされる社会は、もはや許されません。YMCAの関心はそこにもあります。愚者は経験に学び、賢者は歴史に学ぶ」の格言をあらためて思い起こし、活動の指針の一つとします。

熊本YMCAは、人間一人ひとりのいのちが大切にされる平和な社会をつくるために、YMCAの使命実現を願うレイパーソンとスタッフが良いパートナーとして連帯し、その責任を果たしてまいります。今後とも皆様の熊本YMCA

Aへの変わらぬお支えをお願いいたします。最後に、会長としての五大方針を掲げさせていただきます。

YMCA会員運動への会長五大方針

1. 使命実現と組織発展維持のための会員組織・関係強化
↓自主的、主体的、創造的で士気の高い会員(レイパーソン・スタッフ)の育成と、活動プログラムの一層の向上
2. 課題発見と解決に「すぐ取り組むリーダー」の育成
↓すぐやるリーダーのもとにすぐやるメンバーが集まり、課題を解決する
3. リーダーシップ開発のためのトレーニングの実施
↓リーダーを育てる手本となるモデルとメンターの育成
4. YMCAの使命を伝え、広報するアドボケイト(提唱者)の養成
↓ベテラン会員、担い手会員の出番と活用と、新たな担い手会員の養成
5. 潜在的キリスト者の発掘とエキキュメンカル運動の強化
↓精神の陶冶(教育)の手段としての宗教的徳育の提供と目覚めた自律的地球市民の育成

2013年度定期総会開催 会員ボランティアを中心とした更なるYMCA運動を

2013年度熊本YMCA定期総会が、5月24日(金)中央YMCAで開催され、153名の会員が出席しました。1年間の活動を振り返るとともに、2013年度も引き続いて、世界や地域の抱える様々な課題に取り組んでいくことを確認しました。

総合司会をウエルネス事業部リーダーの石井ひろみさんと坂井亜実さんが務め、第一部礼拝では、日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団熊本聖書教会宣教師の朴哲浩さんが「行動する人々」と題し、奨励されました。

第二部では、10年、20年、30年、40年、50年の節目を迎えた会員へ感謝状と記念品が授与され、50年永年在籍表彰では大原英子さんからご挨拶をいただき



ました。また、2012年度にYMCA運動の推進に功績のあった、むさしYMCA運営委員会、ながみねファミリーYMCAリーダー会に対し、感謝状が贈られました。さらに、武藤興紀さん、藤本義隆さん、亀浦陽子さんの3名にも感謝状が手渡されました。武藤さんは阿蘇YMCA60周年記念事業の推進、そして九州北部豪雨災害復興支援のボランティアのケアに努められ、藤本さんは全国YMCAリーダー研修会を主管した熊本YMCAのリーダーたちの支援・育成に尽力。亀浦さんは九州北部豪雨災害児の心のケアキャンプ「あそぼうキャンプ」リーダーとして活躍し、ウエルネス事業部主催キャンプ「科学実験キャンプ」では先生としてボランティア奉仕されました。

い常議員の信任投票の結果報告がなされ、新しい常議員の方々が紹介されました。続いて、スクリーンに映し出された数々の映像によって、2012年度の事業報告が行われました。その後、決算報告と監査報告、2013年度運営方針、予算について報告されました。運営方針については、総主事の堤弘雄さんより、具体的に取り組む内容が述べられました。提案の中で、新たな3カ年計画(2014～2016年度)の策定、委員会の再編により、熊本YMCAの寄附文化の醸成を目指すフアンドディベロップメント(FD)委員会の設置、国際プログラムを推進する国際交流委員会の設置並びにウエルネス事業特別委員会の設置、そして事業5カ年計画の継続推進と組織改革に取り組むこと、職員の人材(人財)育成を強化することなどが強調されました。

第三部総会は、会長の吉本貞一さんが議長を務め、進行されました。はじめに、新し

行動する人々 定期総会奨励



日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団
熊本聖書教会 宣教師 朴 哲浩さん

皆さんは新大久保駅乗客転落事故を覚えていますか。2001年にJR山手線の新大久保駅で、線路に転落した人を助けようと、韓国人留学生と日本人カメラマンが飛び降りましたが、間に合わずに3人も電車にはねられた事故です。現在も彼らの犠牲は称えられています。それは、見知らぬ人のために命を捨て、迷うことなく行動した彼らの勇気があったからではないでしょうか。

使徒パウロはローマの信徒たちに手紙を送りました。その中に「愛には偽りがあつてはなりません」とあります。(ここで愛とはギリシャ語の「アガペ」、無条件の神の愛です。まだ信仰のない人々にもこのアガペの愛を示すべきであるとパウロは言っています。では、私たちはどのようにアガペの愛を行動で示すことができるでしょうか。第1に、祝福のことばで示すことができます。「あなたがたを迫害する者のために祝福を祈りなさい。祝福を祈るのであつて、呪つてはなりません」(ローマの信徒への手紙12章14節)。隣り人のために祈り、祝福することこそ、私たちが迫害する人を愛する第一歩であると言っています。第2に、隣り人の問題に寄り添うことで示すことができます。「喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい」(同15節)。現代の最も大きな悲

しみは、「共同体意識の喪失」だと思えます。日本の文化は産業化に伴って極端な個人主義社会となり、それが文明や文化の名によって進められています。私たちはそれを祝福だと勘違いをしているのではないのでしょうか。第3に、謙虚な態度で示すことができます。「互いに思いを一つにし、高ぶらず、自分の低い人々と交わりなさい。自分を賢い者とうぬぼれてはなりません」(同16節)。驕慢な態度や心の最大の悲劇は愛することができないことです。第4に、すべての人と平和を求めることで示すことができます。「できれば、せめてあなたがたは、すべての人と平和に暮らさない」(同18節)。皆さんはことばで祝福し、寄り添って、謙虚な態度で、平和に暮らすことができそうですか。きつと、難しく感じると思いませんか。だからこそ、アガペの愛を先に経験しなければいけません。もしここにキリストを求めている方がいらつしやるとしたら、何よりも神の愛を経験し、その愛を受け入れてください。

新大久保駅の事故のように命をかけて愛を示すことは難しくても、小さな愛、小さな親切は行動で示すことができます。熊本YMCAがキリストの愛を伝える架け橋となりますようにお祈りいたします。

アガへ No.87

総主事 堤 弘雄

古井戸に落ちたロバ

最近「古井戸に落ちたロバ」(じゃこめでい出版・北山耕平再話)というインディアンに伝わる物語を読みました。お話の流れを簡単に紹介します。

老人とロバが歩いていたとき、ロバが深い古井戸に落ちてしまいます。老人は、ロバが古い先長くはないこと、子どもたちが古井戸に落ちてはいけなことを理由にロバを助けることをあきらめ、穴を埋める決断をしました。

近所の人々が集まってロバが入っている古井戸に土を投げ込み埋める作業が始まります。最初のうちは悲痛な声を出していたロバも、後に声が聞こえなくなります。

多くの土が投げ込まれ古井戸が浅くなってきた時に人々は井戸の中をのぞき込み驚愕します。

なんと古井戸の中のロバは、自分の背中に落ちてくる土を身震いして下へ落とし、その土を自分の足で踏み固めながら頭上の出口へと近づいていったのでした。最後にロバは古井戸から外へ出て、飼い主の老人の方を一度だけ見て、そのまま歩き去りました。

さて、古井戸の中でロバはどんな気持ちでいたのでしょうか。助けてくれるだろうと思っていたら土が落ちてきたのですからきっと驚いたことでしょう。

私たちが人生の中で思いもよらないような様々な災難や困難なことが上から落ちてきます。

生きるために必死で上から落ちてきた土を下に払い落として踏み固め、それを土台として生き残ったロバのように、私たちが諦めないで、上から落ちてきた災難や困難を人生の土台としながら頭上に必ずある明るい人生へと向いたいものです。

物語の終わりに「最後にロバは古井戸から外へ出て、飼い主の老人の方を一度だけ見て、そのまま歩き去った。」とあります。これは様々な受け止め方ができると思いますが、困難が去ったあと、自分や他者を責めることなく、ゆるしながら自分の目指す方向へ歩いていくことを教えてくれているように思います。

2013年度 熊本YMCA常議員

常議員とは、定期総会で選出された会員の代表者で熊本YMCA運動の意思決定を担う方々です。

①名前 ②勤務先 ③所属ワイズ ④所属教会 (50音順・敬称略)

Grid of 48 circular portraits of council members with their names and affiliations listed below each portrait.

REPORT

西日本地区リーダー研修会に参加

西日本地区のYMCAから37名のユースリーダーが集い、研修会が行われました。テーマは「輝く」。基調講演では、楽しいことも「楽しかった」で終わるのではなく、どうしてそうだったのかを考



えることの大切さを学びました。最終日はグループに分かれて「みんなが輝く劇」をつくり、発表後は劇の中で誰がどのよう

カフェスタイルで語り合う 企業の社会貢献

日時/5月15日(水)16時半~18時 場所/熊本市男女共同参画センターはあもに Y M C A フィランソロピー協会の活動の活性化



を目的に開催した会員企業担当者会「Pカフエ」に15社18名が参加しました。少人数でグループ毎にテーブルを囲み、リラクセスした雰囲気の中、カ

Life

第58回

“いのち”“生活”
“いきがい”をテーマに
したメッセージ。



NPO法人くらしコンシ
ルジュ 理事長
くまもと県民交流館パレ
ア企業体 副代表

野村 順子さん ①

“こうありたい自分の姿”に向き合うと 潜在的に備えていた力が引き出せます

子どもから高齢者を対象に、より良い生活環境への提案や、講師派遣などの事業によって、人々が社会参加することを目的としているNPOで活動しています。子育てサロン開催のほか、厚生労働省の緊急人材育成支援事業による求職者支援訓練も実施。これは求職者を対象に、ビジネススキルを習得してもらうキャリア形成支援事業です。

訪れる方との出会いを通して感じるのは、自分が本来持っている能力に気付いてほしいということ。日本人は自分の短所に目を向けがちです。しかし大切なのは、自分の長所を引き出し、相手に伝えるために必要なコミュニケーション能力を養うことです。自身の得意なことや、自身が社会貢献できることを書き出してもらい、“自己の見える化”をすることで“こうありたい自分の姿”と向き合うことができるのです。すると自己肯定感が芽生え、自尊感情が高まります。就職に必要なのは資格だけではなく、自分自身の能力を開示することが大切だと考えるようになります。最初は自己紹介さえできなかった受講生が、3ヶ月の講座を終えて、20分間のプレゼンテーションができるほどのスキルアップを見ることもできます。(つづく)

夏期国際理解プログラム

熊本YMCAは、国籍や民族の違いを超え、互いに認め合うことのできる多文化共生社会の担い手育成を目指し、国際理解プログラムを実施しています。

北部タイ山岳少数民族の村を訪ねる「タイ・ユース・ワークキャンプ」、「タイ・スタディツアー」、世界の青少年と平和について語り合う「国際青少年平和セミナー」に参加して、多様な価値観にふれ、新たな自分を探してみませんか。

■タイ・ユース・ワークキャンプ

期間：8月20日(火)～8月29日(木)9泊10日

場所：タイ チェンライ・チェンマイ

費用：180,000円

【事前説明会】※お電話でご予約ください。

①6月21日(金)18:30～19:30 ②6月22日(土)10:30～11:30

■タイ・スタディツアー

期間：8月20日(火)～8月26日(月)6泊7日

場所：タイ チェンライ・チェンマイ

費用：150,000円

※参加者には事前研修を受けていただきます。

■国際青少年平和セミナー

期間：8月4日(日)～6日(火)

場所：広島YMCA・広島平和公園

費用：50,000円(熊本～広島の交通費含む)

主催：広島YMCA

お問合せ／熊本YMCA ICR TEL 096-353-6397 FAX 096-324-7877
E-mail icr@kumamoto-ymca.org

TOPICS 地域YMCAにまつわる人・モノ・場所などを順番にご紹介します。

坪井川緑地公園

水前寺



園外保育で子どもたちが大好きな坪井川緑地公園に出かけました。“ひごっこジャングル”には、高さも長さも挑戦できるローラー滑り台をはじめ、ロープでの壁登りや橋わたり、シーソー、迷路など魅力的でダイナミックな遊具と空間がたくさん！

子どもたちは怖さに負けず、歓声をあげながら、のびのびと楽しい時間を過ごしました。ひとりでは難しいことも、友だちと一緒に手を取りお互い励ましながらチャレンジする姿に、集団の中での成長を感じた1日でした。

水前寺幼稚園 井上和美

矢嶋楯子生誕180周年

ながみね



5月12日に行われた矢嶋楯子生誕180周年記念式典にYMCA職員やワイズメンズクラブメンバーが参加しました。益城町に生まれ、四賢婦人と呼ばれた竹崎順子(熊本女学校創設者)、徳富久子、横井つせ子、矢嶋楯子(女子学院初代院長)の矢嶋家姉妹は、今日の男女共同参画社会の実現の基礎を築いた方々です。徳富久子さんは、徳富蘇峰、蘆花の母親、横井つせ子さんは、横井小楠の妻で横井時雄の母親。また、海老名弾正は娘婿というように、熊本バンドとの関係性が深いことに驚きました。

ながみねファミリー YMCA 安詮院守哉

ユースリーダー会

むさし



むさしYMCAでは、定期的にリーダー会を開催しています。YMCAの歴史やミッション、熊本YMCAとむさしYMCAの成り立ちなどを学び、その上でプログラムのスキルトレーニングやカテゴリートレーニングも進めます。若いリーダーに先輩リーダーが伝えていくYMCAスピリットはたくさんあります。時には、ボランティアの運営委員やワイズメンズクラブの皆さんとの交流も行います。人が育つときには、たくさんの人たちがつながり、関わっていくことを大切にしていきたいと思います。

むさしYMCA 光永尚生

Kumamoto YMCA Network

中央YMCA	☎096-353-6391	水前寺幼稚園	☎096-362-4141
YMCA学院	☎096-353-6393	阿蘇YMCA	☎0967-35-0124
YMCA学院高等学校	☎096-353-6391	赤水保育園	☎0967-35-0024
本部事務局・ICR	☎096-353-6397	尾ヶ石保育園	☎0967-32-0213
みなみYMCA	☎096-378-9370	永草保育園	☎0967-32-0810
上通YMCA	☎096-352-2344	黒川保育園	☎0967-34-0402
東部YMCA	☎096-382-6661	リフレスおおむた	☎0944-58-7777
ながみねファミリーYMCA	☎096-385-0676	就労継続支援	☎096-312-1333
むさしYMCA	☎096-248-6334	A型事業所WELL-B	



キャラクター・ディベロップメント推進中

YMCA学院高等学校では、様々なボランティア体験や環境教育を行います。表現コミュニケーション学科の3年生は毎週月曜日に熊本城周辺を清掃し、落ちていたゴミの数、種類などの統計をとっています。1・2年生も古新聞紙を再利用してエコバッグを作成したり、使用済み切手を集めてボランティアとしてできることを学習しています。このような活動を通して、生徒たちに、物を大切にしたり、進んで朝から教室の掃除をする気持ちが芽生えてきました。(高等学校 白木)

【基本聖句】喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい(ローマの信徒への手紙12章15節)

熊本YMCAの使命

共に生きる社会
ウェルネス活動

地球環境の保全
ボランティア活動

生涯学習の推進
平和な世界

■ホームページ www.kumamoto-ymca.or.jp

■メールマガジン登録
www.kumamoto-ymca.or.jp/cgi-bin/mail/mail.cgi



こころとからだと知性のバランスのとれた成長をねがって

きみ し
**君は知らないうちに
こんなあぶないことをしていませんか?**

海や川で

①大きな岩や消波ブロックのそばで遊ぶ

②沖にむかって泳ぐ

③足がつかないところで遊ぶ

④河口のそばで遊ぶ

⑤子どもだけでボートにのる

⑥川治いの草がおいげっているところで遊ぶ

⑦つきそいの大人の人から遠くはなれたところへいく

⑧自然災害(台風・地震・雷などの可能性があるときは、水辺には近づかないようにしましょう。注意報や警報が出ていないか、その地域の避難場所はどこかなどを確認してください。

夏になると、海や川に行ったり、水遊びをしたりすることが多くなります。しかし水の中は、陸上とは違って、ちよつとした不注意でケガをしたり、生命を失ったりすることがあります。この絵のお友だちはどうして危ないのでしょうか? みんなで考えてみよう。

離岸流
岸から沖に向かって流れる水の流れ

逆岸流
岸によせてきた波が海底の傾斜にそって沖に戻る水の流れ

プールで

①飛び込んで遊ぶ

②後かたづけをしない

③プールサイドを走る

④熱があるのに泳ぐ

⑤泳ぐ

⑥熱があるのに泳ぐ

⑦悪ふざけをする

⑧水中めがねやシュノーケルをつけて遊ぶ

⑨熱があるのに泳ぐ

⑩泳ぐ

健康チェック項目

- 熱はないか
- 風邪をひいていないか
- 疲れている様子はないか
- 食欲はあるか
- 顔色はよいか
- 目や耳の病気はないか
- 寝不足ではないか

ひと
おぼれている人を見つけたらどうするの?

①大きい声で助けを呼ぶ

たすけて!! おぼれているよ!

大きい声で近くにいる大人に知らせましょう。

②近くに大人がいないときは呼びに行く

近くに大人がいない時は、呼びに行くようにしましょう。自分が水の中に入って助けようとは絶対にしないでください。おぼれている人に引き込まれて一緒におぼれてしまいます。

※高いところ(陸)から水に落ちた場合は、いきおいで体が沈んでしまい、そのまま浮いてこられないこともあります。その場合は水に落ちた人がどの辺りに沈んだかを見ておいて大人へ伝えるようにしましょう。

③水面でおぼれている場合

水面で体が沈まずに、水面でおぼれている場合は、浮く物(浮き具、板、ペットボトルなど)を投げて、つかまらせてあげてください。長い物(棒、自分の着衣など)を差しのべれば届く場合は、岸の上に腹ばいになり、おぼれている人に差しのべて岸に引き寄せましょう。立ったまま差しのべるとおぼれている人に引き込まれてしまいます。また、腹ばいになり差しのべている場合でも、強い力で水に引き込まれそうになったら、自分の身を守るために手をはなしてください。

はじめては

うちの子に向いたスポーツはなんだろう?

はじめてでも安心してまかせられる?

とにかく体を動かしたい!

水がこわい! 水を好きになりたい!

逆上がりができるようになりたい!

ほんたい 本体からはずして、折ってから読んでね。

夏のヘルシー&ストロングキッズ計画!

なが〜いお休みだからこそ、一日一日の過ごし方とその積み重ねが大切です。
早いうちからお子さんと一緒に夏休みの計画を立てましょう。



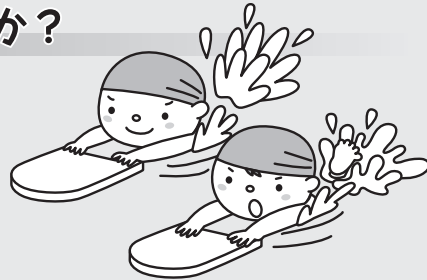
おうちの方のぎもん・しつもんにお答えします。

初めての参加で、ちょっと不安…

YMCAでは、たくさんのリーダーたちが待っています。YMCAのプログラムには「先生」や「コーチ」はいません。YMCAでは、指導者のことを「リーダー」と呼びます。リーダーは単なる技術指導者ではなく、子どもの心をよく理解し、成長を支援する存在です。技術や体力の向上はもちろん、スポーツに親しむ姿勢を養います。まずは身体を動かすことを楽しみながら、少しずつ自信をつけていきましょう。

運動が苦手だから、参加は無理でしょうか?

スイミングでは顔つけ、潜りなど、体操では前転、逆上がりなど、お子さん一人ひとりの経験やスキルに応じて、グループ指導をしっかり行います。苦手だけれど上手になりたいというお子さんから、もっとチャレンジしたいというお子さんまで、個人の目標を大切に、お友だちと一緒に練習しながら、技術を高めまます。また、基礎体力の向上にも有効です。



5日間連続の参加は、子どもにとって負担では?

長期のお休み中は、どうしても生活リズムも乱れがち。5日間毎日参加することで、規則正しい生活が保てます。また、短期だからこそ、集中して具体的な目標に向かってチャレンジすることもできます。初めは気が進まなかったお子さんも通い始めてみると、明日が来るのが待ち遠しくなるかもしれませんよ。初めての方向けに3日間コースもございます。

5日間じゃ物足りない…

人気のスイミングや体操教室は、複数の期間を設けていますので、複数回の受講もおすすめです。お子さんの発達段階や体調など様々な事情によって、短期間では著しい成果が見られないこともあります。短期スポーツプログラムでコツをつかみ、スポーツを好きになるきっかけになればと願っています。お子さんに「もっとやりたい!」の気持ちが芽生えたら、通年クラスへのご参加もぜひご検討ください。さらにじっくりと、リーダーと一緒にスポーツをがんばりましょう。



保護者の方々から、たくさんの声が届いています。

人見知り心配でしたが、リーダーに楽しく指導していただき、毎日楽しく参加できました。

毎日、帰りの車の中で「○○が上手になったってほめられたよ」とうれしそうに報告してくれました。

普段とは違う環境の中で、出会ったお友だちから新しい刺激を受けたいです。

たった5日間で潜れるようになるとは思っていませんでした。

子どもが喜んで参加していたことが、何よりうれしかったです。運動に対する苦手意識がなくなってきたようです。

グループ練習の中でも、個人の能力に沿った指導をしていただいていたことに感謝しています。

少しずつコツがつかめてきたみたいで、家でも壁を使って倒立をしたりするようになりました。毎日の練習の大切さに気づいたようです。

水嫌いだったのに、今では恐がることもなく、プールが大好きになりました。

最初は泣いていたのに、また行きたいと言ってくれたのは、リーダーのおかげだと思います。

リーダーからの声かけが、子どもの自信と意欲向上につながっていると感じました。

テクニックだけでなく、あいさつなど礼儀作法や協調性についても向上を促してもらえるのはありがたいですね。

終了後に毎日の様子を細かく説明していただき、参加するたびに成長が感じられます。

夏休みの帰省を利用して、いつも参加しています。

子どもたちのこころとからだの元気をつくる

夏休み短期スポーツプログラム&キャンプ

WEBで好評受付中! 6月14日(金) 12:00まで

熊本YMCA

検索

電話受付 6月18日(水) 9:30から

